

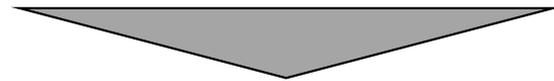
あおもり教育研究発表会2025
義務教育課 小学校グループ

**個別最適な学びと協働的な学びの
一体的充実を図る授業の在り方の研究**
～小学校「総合的な学習の時間」～

令和7年11月14日(金)
義務教育課

配付資料「単元計画」の工夫

- ①個別最適な学び(指導の個別化、学習の個性化)、協働的な学びの視点の明記
- ②指導上の留意点(教師の働きかけ含む)の明記
- ③行事・他教科との関連(教科横断的視点の明確化)



参加される先生方へ

- ・これまでの指導と**比較**したり、**関連**付けてほしい
- ・**具体化**／**抽象化**してほしい 「自分だったら…」 「つまり、これは…」

総合的な学習の時間

「**函館市と私たちのまちをくらべて学ぶ 私たちの未来のまちづくり**」

を通して考える、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実

本単元のポイント**3**

1 サイクル化

課題意識→調べる（知る）→話し合う（共有する）→行動→発信…
→新たな課題意識へ

※より高い課題意識にするためのキーワード ①数字②具現化③発信・提案

2 教科横断的視点

3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実

指導の具体1 課題意識をもつ ※1時間目

より高い課題意識にするためのキーワード①数字②具現化③発信・提案

①数字

年度	所在地	地域を好きか	住み続けたいか	今のままで良いか
2021	A市	9.6	7.6	8.8
2019	B町	9	7.9	7.1
2017		9.3	6.9	7.5
2015		9.5	7.7	1.3
2011	C市	8.5	7.1	1.4
2008	D町	8.9	7.5	
2007		8.1	4.6	
2005		6.2	3.1	

※一人10点満点で採点し、学級の平均値を出したもの。高い方が肯定が強い

地域は、まあ好き。
たぶん、住み続けるだろう。
でも、このままでは良くない！
(なんとかしたい)

ポイントは、
相手意識と目的意識

単元の最初にゴールを示す

- 「**②具現化**」
- …自分たちが調べたこと・学んだことを実際に形にしてみる
- 「**③発信・提案**」
- …保護者や地域に発信・提案する
(発表会／広報／新聞投稿欄等を活用し、地域にも伝える)

※市区町村魅力度ランキング2025
(<https://diamond.jp/articles/-/375007>)

指導の具体2① 調べる(知る) ※4~6時間目

▶ 函館市と自分たちの地域を比較し、班ごとに仮説を立てる

例) 地域の特産品を生かしたスイーツを作って、地域のイベントで紹介すれば、もっと地域のことを知ってもらえるだろう

函館の土産品には有名なものがあるけど、私たちの地域にはないね…



スイーツを好きな人は多いから、特産品を生かしたスイーツを作ることで、地域のことを知ってもらえるかもね

私たちの地域にはイベントが多いから、そこで紹介したら、よさを広められるかもしれないね

お菓子屋さんで、どんな工夫をしているか聞きたいな

▶ 仮説を基に、調べたいことを共有し、分担して調べる

※まとめ方や提案の仕方、自主研修のルートも考える

※必要に応じて、電話によるインタビューやその依頼、メールによる調査も促す

指導の具体2② 調べる(知る) ※4~6時間目

私は、地域の土産品が本当でないのかについて調べたいな。まずは、地域のお菓子屋さんにメールで問い合わせしてみよう。先生にも協力してもらい、メールのやり方も確認する必要がありそうだな。

函館市のお菓子屋さんにインタビューをして、工夫を聞く必要がありそうだな。そのためにはまずはアポイントを取ろう。その次は…。

特産品のスイーツを作ることで地域のよさが伝わるか、観光客の方にインタビューをしてみよう。そのために、まずは質問内容を考えなければいけないな。

調べる目的と方法がはっきりしましたね。さらに知りたいことは何かな。

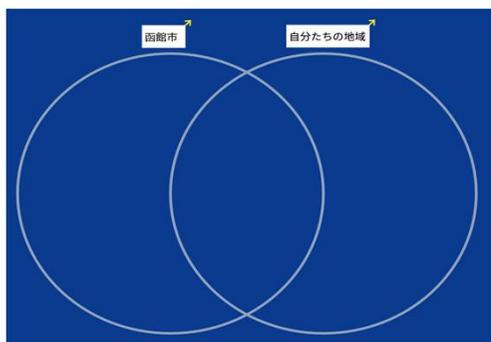
行く必要がある場所を中心に自主研修のルートも考えてみましょう。

それぞれの課題に沿って調べる

指導の具体3 まとめる ※8~10時間目

▶ 函館市で調べてきたことを基に、まとめ、学級内で発表する

ベン図を使って函館市と自分たちの地域を比べてみよう



(ロイロノート・スクールより)

観光客の方に聞いたら、スイーツを作って紹介するだけでなく、スイーツの名前も大切といったことや、工夫したところを知りたいとも話していたね

それは全く考えていなかったから、これから考える必要があるね



調べてみると、野菜を使ったスイーツは少なかったけど、健康を気にしている人も多いと聞いたから、健康を意識したスイーツがあるとよいかもしれないね

実際に、特産の野菜を使ったスイーツを作り、みんなに食べてもらって感想を聞きたいね。工夫したことを含めて、ポスターにまとめて発表しよう。

ポスターをつくるためには、国語科で学習したことを生かしたらいいね

栄養のバランスも考えたいね

指導の具体4（発信後）改善する ※12時間目

- ▶ 保護者や地域住民の反応やアンケート結果から、提案内容を改善し、自分たちにできることを探る

保護者、地域の方へのアンケート結果

発表を聞いた感想

	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
1 提案性があった	100	0	0	0	0
2 地域の魅力が増した	80	20	0	0	0

(%)

アドバイスや感想など

私は、この地域にはこんなに素晴らしいところがあるとは知りませんでした。せっかく作ったポスターをぜひ、いろいろな人にも見てもらいたいと思いました。動画を作って紹介してもよいと思いました。

長年この地域に住んでいますが、まだまだ知らないことが多いと気付かされました。発表を聞いて、私自身もっと地域のことを知りたくなりました。



アンケートの結果を根拠に、理由を明確にして自分たちの提案を改善しよう(「三角ロジック」)

地域の魅力が増した項目について、「そう思う」が80%だったね。100%になるともっとよいと思うから、アドバイスを生かして動画を作成したいな。



自分たちにできることを出し合いましょう

改めて地域の方からお話を伺ってもよいですね

※「地域学校協働本部事業」の活用も

毎時間の工夫

(個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図るための工夫)

・リフレクションタイム…班員で今日の成果と次への課題を確認

※話し合ったことを基に「振り返りカード」を書く

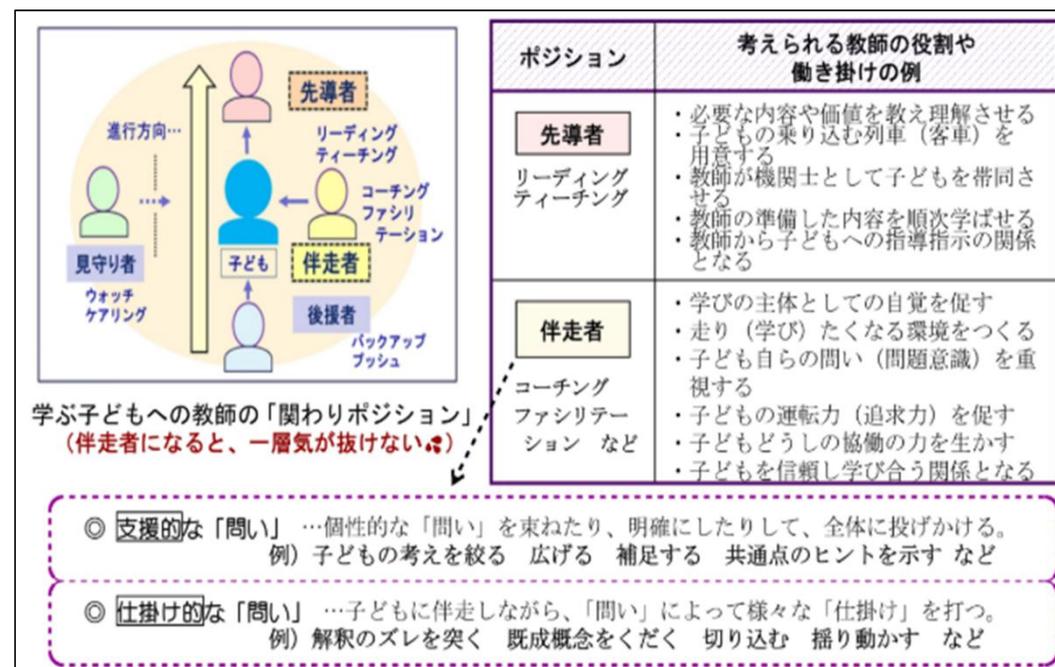
※授業の最初には、個人ごとに本時の目標(めあて)を明示させる

・ICT端末の活用

・単元計画表の掲示

・教師の働きかけ…伴走者として

※方向付け、価値付けやいろいろなヒントを与える



まとめ～指導における大切な6つのこと

- 1 子供自身の高い課題意識と必然性
- 2 伴走者としての教師の関わり
 - …念入りな準備と見取りで、適切なきに適切な支援と言葉がけ(方向付け(修正)や価値付け)
- 3 子供自身が自身の課題に沿って、学習を計画し行うことができる時間的ゆとりのある単元(授業)計画
- 4 単元計画の共有…ゴールを意識した逆算的単元計画
- 5 状況に応じた一斉指導
- 6 ICT活用

来年度は…

**今年度の成果と課題を踏まえ、
各教科指導(国社算理)で考え、
提案する**

ご清聴ありがとうございました